

本多光太郎

ほんだ
くわうたろう

金屬物理學者、理學博士。

明治二年一月二十二

日三河國碧海郡矢作生れ、昭和二十九年一月十一日歿（八七〇—一九五五）。

明治二十年東京帝國大學理科大學物理學科卒。ドイツ留學後、四十四

年東北帝大教授。大正五年K5磁石鋼を發明し、帝國學士院賞受賞。

昭和八年東北帝大總長、十二年第一回文化勳章受章、二十四年東京理

科大學學長、二十六年文化功勞者。

著書『鋼の焼入』（大正十年二月）二十八日大日本圖書株式會社）、『鐵

物理學中の一章』（大正十五年七月十五日岩波書店「科學普及叢書」）、

『日本諸學講演集・第八輯「自然科學篇」』（公著・文部省敎學局編、

昭和十八年十月）二十日（昭和印刷局）等。石川悌次郎著『本多光太郎傳』

（二版・昭和四十年二月）二十五日（工業新聞社）刊。

